

地域とともに学校を創る



～気高地域学校統合準備委員会だより～

第7回気高地域学校統合準備委員会を開催しました

第7回委員会の議論について

11月18日、委員16名とアドバイザーの参加のもと、第7回気高地域学校統合準備委員会が開催されました。

委員会の中では、新しい学校の設置位置について、すでに要望内容を決定した学校種も踏まえ、現在の浜村小周辺と浜村駅周辺の2案に絞って議論を行いました。

新しい学校の設置位置については、子どもたちの安全を第一に考え、通学時の安全面や災害が発生した場合などのことにも配慮しながら検討を進めています。今後も委員会では、新設学校の位置について、気高地域の子どもたちをどういう大人にしていきたいのかという視点を大切にしながら議論を重ね、その中で得られた結論を教育委員会に要望したいと思います。



議論の内容を紹介します

～第7回気高地域学校統合準備委員会の議論より～

◆学校の場所について

新設校の位置は、通学の安全面や開校までの時間について考慮すると、現在の浜村小の位置が良いと思います。



将来の子ども数や教育環境の充実の視点を踏まえると、1学年2学級以上の学校となるように地域全体で検討するのがいいのではないのでしょうか。そうであれば、新しい場所に学校を作るほうがいいのではないのでしょうか。

◆議論の進め方について

地域協議のきっかけは小規模化の解消だったと思います。焦点を絞って議論を行って、早く結論を出すべきではないでしょうか。



気高地域振興会議でこれまでの経過を報告しました

気高地域の振興等について、市長の諮問に応じ議論を行う気高地域振興会議において、これまでの統合準備委員会の議論の経過と今後の検討スケジュール等について報告を行いました。

委員からは、新しい学校の設置位置について、「気高地域の住民がこの場所で良かったと言えるよう、



すべての校区から意

見を聞きながら進めて欲しい」という意見や、「バス通学の児童が多くなるので、スクールバスの検討も必要」との意見をいただきました。

今後も統合準備委員会の議論の内容を地域の方々々に説明していきたいと思いをします。



ともだちたくさん、楽しいね ～気高中学校区4小学校の交流について～

気高町内4つの小学校では、日ごろから様々な機会を捉えて交流をおこなっています。

11月26日には、4校の児童が浜村小学校に集まり修学旅行前の顔合わせを行いました。逢坂小の児童2名の進行で、自己紹介やゲームで親交を深めました。修学旅行では互いに助け合ったり協力し合ったりしながら、数多くの思い出を作ってきて欲しいと思っています。



また、12月15日には逢坂小学校の6年生の児童2名が宝木小学校へ出かけ、合同学習を行いました。この日は、10月の瑞穂小学校との交流に引き続いての英語交流でした。

この事業は地域の願いにより実現したものですので、今後も引き続き要望していきたいと思いをします。子どもたちが新しい環境に適応でき、安心して学校へ通えるようこれからも見守っていききたいと思いをします。



◀資料はこちらから
鳥取市公式ホームページ

(気高地域学校統合準備委員会について)

発行：気高地域学校統合準備委員会
事務局：鳥取市教育委員会事務局校区審議室
TEL : (0857) 30 - 8405
E-mail : kokushingi@city.tottori.lg.jp